



学生と地域活動団体のマッチングが行われた交流会

活動団体を引き合わせる交流会が11日、秋田市中通の秋田市にぎわい交流館で開かれた。県内の大学生18人と、県内の地域活動団体から27人が参加。情報交換などをを行いながら親交を深めた。県秋田地域振興局の主催。

地域活動団体と学生の力一つに

中通で交流会

地域活動に参加したい学生と、若い力を必要とする地域

由利本荘市鳥海町のボランティア団体「サークル山鳩」は、子供会のキャンプや、団体の活動拠点となる建物の壁に絵を描くイベントへの参加や協力を学生に呼び掛け

た。

また、横手市増田町でまち歩きマップの製作に取り組む「蔵ッカーズ」や、秋田市内の空き家を活用する事業を行う「NPO法人住まい安心サポート秋田」なども参加。学生は興味深そうに各団体の説明を聞き、最後に連絡先を交換する姿も見られた。

参加した秋田大学国際資源学部2年の佐々木練平さん(20)は「興味のある団体を見つけてことができ、秋田は宝の山だと思った。ぜひ活動に参加したい」と話した。

(鈴木千明)